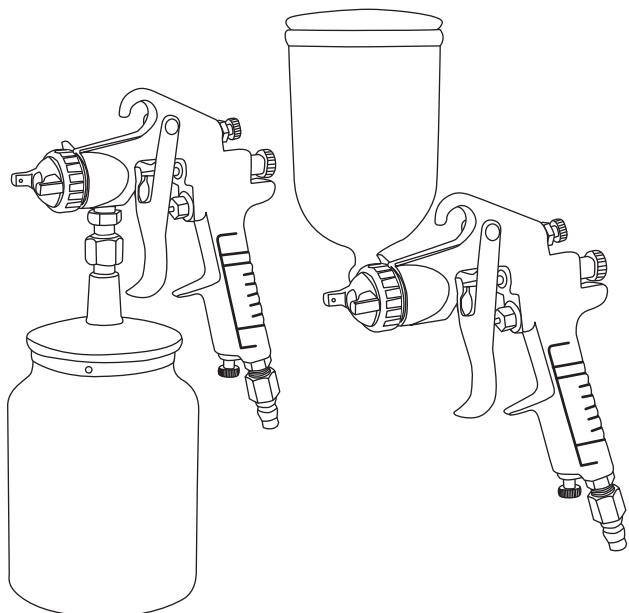


エアースプレーガン 取扱説明書



このたびはエアースプレーガンをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を十分にお読みのうえ、正しい取扱方法によりご愛用くださるようお願い申し上げます。
誤った使いかたをすると、重大な事故を引き起こす場合があります。お読みになった後も製品の近くに大切に保管し、必要な時にすぐ読めるようにしてください。

1. はじめに

おねがい(重要事項の説明)

- この取扱説明書の内容が理解できるまでは、本製品をご使用にならないでください。
- ご不明な点や、お気づきのことがありましたら、当社へご相談ください。
- 本製品を貸し出す際や、譲渡する際には、この取扱説明書を製品に付属してください。
- この取扱説明書を、紛失または損傷された場合には、ただちに当社にご注文ください。

おことわり

- 本製品は品質改良のため、仕様を変更することがございます。その際には、この取扱説明書の内容・イラストの一部が本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- この取扱説明書の作成にあたり万全を期しておりますが、万一の誤りや記載もれなどが発覚してただちに修正できないことがあります。

2. 安全に使用していただくために

■ 注意事項の表示について

- 人体や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方の誤ったときに生じる、危害や損害の程度により次の表示で区分し、説明しています。その表示と意味は、次のようになっています。
- 下記マークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、ケガを負う可能性や物的損害がある内容を示しています。



警告

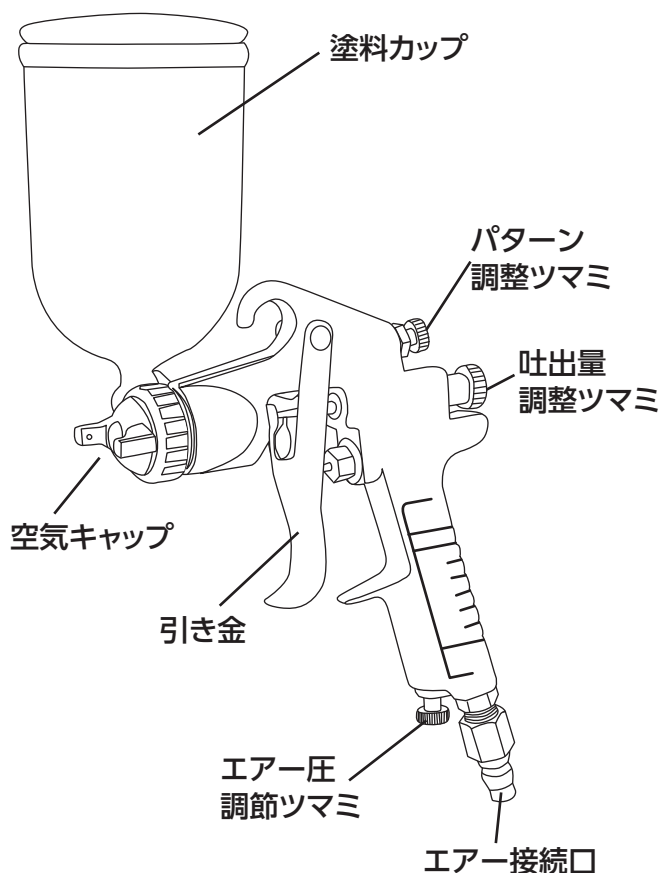
安全のために必ず守ってください

- 塗料は引火性があり、火災の恐れがあります。換気の良い場所で作業して下さい。
- タバコ、電気機器等、引火の恐れがあるものの近くで使用しないで下さい。また、静電気にも十分注意して下さい。
- 吹付け作業は塗装ブースを使用するなど、換気の良い場所で行って下さい。有機溶剤中毒の危険性があります。
- 塗装屋機器の洗浄時には適切な保護具(眼鏡、マスク、手袋など)を着用して下さい。眼や皮膚に炎症を起こす危険性があります。
- 絶対に人体に向けてスプレーしないで下さい。眼や皮膚に炎症をおこす危険性があります。
- 分解などの保守作業をする場合は塗料を抜き、必ず圧縮エアを遮断し、ガン内部のエア圧力を抜いてから行って下さい。重大な人身事故の原因になります。
- 絶対に最高使用圧力以上で使用しないで下さい。機器の破損とともに重大な人身事故の原因になります。
- 絶対に製品の改造はしないで下さい。機器の破壊とともに重大な人身事故の原因になります。

3. ご使用になる前に

- 作業場所は、広く換気のよい場所で行ってください。
- 作業場所付近に、火気がないことを確認してください。
- 作業場所は整理整頓し、作業上障害となるような物は置かないでください。
- 塗料カップが確実に固定されているか確認してください。
- エアホースがエアコンプレッサーと確実に接続されているか確認してください。
- 購入後、初めてご使用になる場合には、塗料通路内部の防錆油等を取り除くために、洗浄液を吹いて、内部の洗浄を必ず行ってください。
- 清潔で乾燥している圧縮空気が、エアコンプレッサーから供給されているか確認してください。圧縮空気に湿気が多く含まれている場合には、エアコンプレッサーの水抜きを行ってください。また、ウォーターセパレーター・ドライフィルターをエアホースに接続し、水分・油分・ゴミ等を除去した、清潔で乾燥した圧縮空気を使用してください。

4.各部の名称



5. 各部品説明

■引き金

軽く引くと圧縮エアーだけが吹き出し、さらに引くと塗料がスプレーされます。この機構を利用してスプレーとエアブローを繰り返すこともできます。

引き加減によっては塗料の吐出量もある程度は調節できますが、基本的に塗料の吐出量は吐出量調節ツマミによって行います。

■パターン調節ツマミ

スプレーパターンの広がり調整します。時計回りに閉めていくとパターンは狭くなり、反時計回りに開けていくと広がります。被塗装物の形状や大きさ等によって調整します。

■吐出量調節ツマミ

引き金をいっぱい引いた状態での塗料の吐出量を調整します。時計回りに閉めていくと吐出量は少なくなり、反時計回りに開けていくと吐出量は多くなります。アクリルウレタンのソリッドの場合はいっぱいに閉めた状態から2.5～3.5回転ほど、メタリックの場合は2～2.5回転ほど開けるのが標準の仕様となっておりますが、狭い面積等の場合はさらに吐出量を絞ってスプレーするとタレやムラを防止できます。

■空気キャップ

圧縮エアーによって塗料を霧化する重要部品です。ツノを水平の状態にセットするとスプレーパターンが垂直となり、ツノを垂直の状態にセットするとパターンは水平になります。被塗装物の状態によってガンを左右水平に動かしながらか塗装する場合はツノを水平に、ガンを上下垂直に動かしながらか塗装の場合はツノを垂直にセットします。スプレー縦パターンで上下に塗り重ねを行うと塗り重ね部分が極端に厚くなり、タレやムラになります。

■エアー圧調整ツマミ

ガンに入る圧縮エアーの量を調整します。時計まわりに閉めていくとエアー量が少なくなり、反時計回りに開けていくとエアー量が多くなります。

小型タイプのガンでは吹付け空気圧力を0.24MPa (3kgf/cm²)前後で設定して、このツマミは全開で使うことが多いですが、被塗装物が小さかったり狭かったりする場合はエアー量を絞ることによって塗料の飛び散りを軽減することができます。

上カップ式の場合はカップ内の塗料が重力で落ちてくるため、かなり低い圧力でもスプレーできます。

6. メンテナンス

- 使用後は、速やかに洗浄を行ってください。
- 残った塗料を他の容器に移した後に、塗料通路及びエアーキャップの洗浄を行います。
塗料通路の洗浄は、少量の洗浄液を空吹きして行います。
- スプレーガンのボディの汚れは、洗浄液をつけたウエスなどで拭き取ってください。スプレーガン全体を洗浄液に浸さないでください。製品故障の原因となります。
- 洗浄の際には、エアーキャップ・ノズル・各噴出穴等には絶対に傷をつけないでください。わずかな傷でも、パターンの乱れ、吐出不良の原因となります。

7. 保管

- 必ず、スプレーガン、塗料カップをきれいに洗浄して保管してください。
- 塗料カップ内に、塗料を入れた状態で保管しないでください。
- エアーホースを取り外してください。
- 損傷や破損がある場合は、保管しないでください。
- 子供や幼児を近づけないでください。
- 高温、多湿、結露する場所に、保管しないでください。
- 塵やホコリがあり清掃されていない場所に、保管しないでください。
- 車両内、不安定な棚、大型機械の隣、車道の傍など、振動が発生する場所やその付近に、保管しないでください。
- 施錠のできない場所に、保管しないでください。